

○ 評価書の見方

○○○○○○○

「重点課題に関する評価」作成単位に基づき、重点課題名を記載しています。

○○○○

目指す姿

各重点課題の目指す姿を記載しています。

××××××××

主担当部局(長)名
○○部長 ○○ ○○

「主な政策集」に掲載した政策目標(目指す姿)の達成に向けた進捗状況を記載しています。

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況

指標について、基準値、実績値、目標値、基準値と実績値の差、目標値に対する実績値の進捗率(注)(傾向)、基準値からの経過年数を示しています。

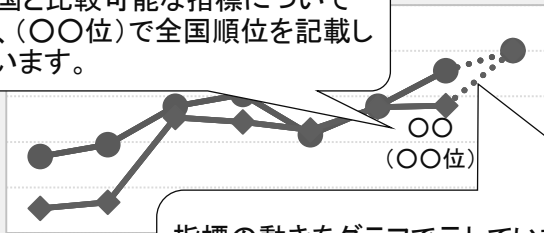
(注)進捗率の計算方法について

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} - \text{基準値}) / (\text{目標値} - \text{基準値})$$
 ※数値が低い方が良くなる指標の場合

$$\text{進捗率} = (\text{基準値} - \text{実績値}) / (\text{基準値} - \text{目標値})$$

指標	××××				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	xx.x	↑	xx.x	xx.x%	xx.x
	Hxx 20xx	xx.x	Hxx Qxx	$\frac{x}{xx}$ 年目	Rxx 20xx

全国と比較可能な指標については、(○○位)で全国順位を記載しています。



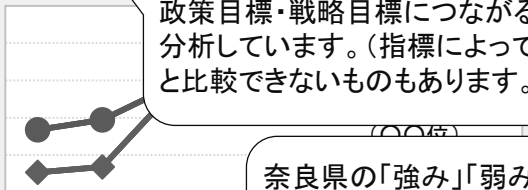
指標の動きをグラフで示しています。また、目標を達成していない指標については、目標値までを点線でつないでいます。

実績値が基準値より良くなっていれば「↑」、悪くなっていれば「↓」、変わらなければ「→」としています。

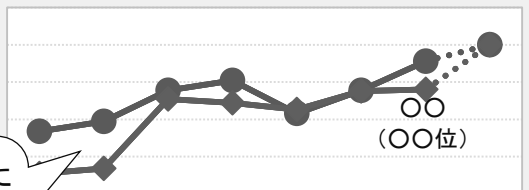
政策目標に対する現在の進捗状況を、目標達成に向けて取り組んだこと(成果)や指標の動き(グラフ)との関連性を分析の上で記載しています。

2. 現状分析

全国と比較可能な指標の動きをもとに、政策目標・戦略目標につながる現状を分析しています。(指標によっては全国と比較できないものもあります。)



奈良県の「強み」「弱み」等の分析に必要なデータを、全国と比較可能な指標等を用いて、グラフ等で示しています。



関連する戦略の番号を記載しています。

×××× (→戦略1)

×××× (→戦略2)

3. 平成29年度の評価及び平成30年度の取組等を踏まえ、令和元年度に向けて見直した内容

××××

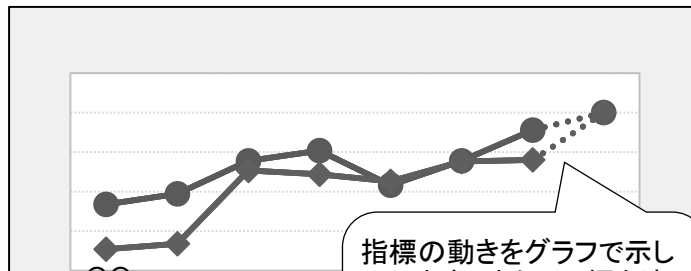
平成29年度の評価及び平成30年度の取組等を踏まえ、令和元年度に向けて組み換え、見直しを行った政策等について、取り組んだこと(成果)や指標の動きと関連付けて記載しています。

4. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略1	××××	戦略名を記載しています。	主担当課(長)名	○ ○ ○
-----	------	--------------	----------	-------

戦略目標

指標について、基準値、実績値、目標値、基準値と実績値の差、目標値に対する実績値の進捗率(傾向)、基準値からの経過年数を示しています。



指標の動きをグラフで示しています。また、目標を達成していない指標については、目標値までを点線でつないでいます。

全国と比較可能な指標については、(○○位)で全国順位を記載しています。

「主な政策集」に掲載した戦略目標の達成に向けた進捗状況を記載しています。

指標①	××××				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	xx.x	↑	xx.x	xx.x%	xx.x
	Hxx 20xx	xx.x	Hxx 20xx	$\frac{x}{xx}$ 年目	Rxx 20xx
進捗状況	××××				
	戦略目標に対する現在の進捗状況を、目標達成に向けて取り組んだこと(成果)や指標の動き(グラフ)との関連性を分析の上で記載しています。				

指標	進捗状況	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
②	戦略目標に対する現在の進捗状況を、目標達成に向けて取り組んだこと(成果)や指標の動きとの関連性を分析の上で記載しています。				
		xx.x	↑	xx.x%	xx.x
		Hxx 20xx	xx.x	Hxx 20xx	$\frac{x}{xx}$ 年目 Rxx 20xx
③	××××	××××			
		xx.x	↑	xx.x%	xx.x
		Hxx 20xx	xx.x	Hxx 20xx	$\frac{x}{xx}$ 年目 Rxx 20xx

主な取組指標等

平成30年度に取り組んだ主な事業の成果を示す指標等について、過去値と直近値を記載しています。

○○○○(①)	○○○○(③)
○○件数(件)	○○件数(件)
xx.x	xx.x
↑	↓
(単位)	(単位)

「主な取組指標等」及び「目標達成に向けた主な成果」の各項目の後に、関連する戦略目標の指標の番号を記載しています。

目標達成に向けた成果

「進捗状況欄」等に記載しきれなかった、主な成果(数値で表せない成果を含む)があれば、記載しています。

××××(①)	
---------	--

5. 令和2年度に向けた課題の明確化

「2. 現状分析」等から読み取れる状況を、「奈良県の持っている強み」「奈良県の抱えている弱み」「奈良県への追い風」「奈良県への向かい風」に分けて記載しています。

目指す姿(再掲)

各課題に取り組むことで達成される「目指す姿」を再掲しています。

× × × ×

＜奈良県の持っている強み＞	＜奈良県の抱えている弱み＞
1 × × × × 2 × × × × 3 × × × ×	4 × × × × 5 × × × × 6 × × × ×

分析した動向のうち、奈良県内部の状況に係るものを内部要因(奈良県の全国順位が高いものや低いもの、奈良県での先進的な取組、奈良県の抱えている問題点等)として、「奈良県の持っている強み」「奈良県の持っている弱み」に分類しています。

＜奈良県への追い風＞

a × × × ×
b × × × ×
c × × × ×

分析した動向のうち、奈良県外部の状況に係るもの(社会情勢、県民ニーズの高低、県の役割分担の変化等)を外部要因として、「奈良県への追い風」「奈良県への向かい風」に分類しています。

＜強みで追い風を活かす課題＞	＜弱みを踏まえ追い風を活かす課題＞
〔重要課題〕 × × × × (1,a,b) ・ × × × × (2,b,c) ・ × × × × (3,a,c)	〔重要課題〕 × × × × (4,a,b) ・ × × × × (5,b,c) ・ × × × × (6,a,c)

「1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況」「2. 現状分析」「4. 戦略目標達成に向けた進捗状況」から、令和2年度に向けた課題を整理し、「強み」「弱み」「追い風」「向かい風」のうち、どの要因から課題に繋がるかを数字とアルファベットを用いて示しています。

＜奈良県への向かい風＞

d × × × ×
e × × × ×
f × × × ×

＜強みで向かい風を克服する課題＞	＜弱みを踏まえ向かい風に備える課題＞
〔重要課題〕 × × × × (1,d,e) ・ × × × × (2,d,e) ・ × × × × (3,d,e)	〔重要課題〕 × × × × (4,d,e) ・ × × × × (5,d,e) ・ × × × × (6,d,e)

優先的に取り組む課題について、**〔重要課題〕**として明記しています。

6. 平成30年度の評価及び令和元年度を取組等を踏まえた、令和2年度以降の取組方針

強みで追い風を活かす課題	
×××××××(戦略1)	「5. 令和2年度に向けた課題の明確化」において、《強みで追い風を活かす課題》《弱みを踏まえて追い風を活かす課題》《強みで向かい風を克服する課題》に分類された[重要課題]について、平成30年度の評価及び令和元年度を取組等を踏まえた、令和2年度以降の取組方針を記載しています。
×××××××(戦略2)	

弱みを踏まえ追い風を活かす課題	今後の取組方針
×××××××(戦略1)	× 取組方針について、政策目標(目指す姿)及び戦略目標達成に向けた進捗状況や、現状分析等と関連付けて、新たに実施・拡大する内容等について記載しています。 ×
×××××××(戦略2)	

強みで向かい風を克服する課題	今後の取組方針
×××××××(戦略1)	×××××××
×××××××(戦略2)	×××××××

関連する戦略番号を記載しています。

7. 平成30年度の評価及び令和元年度を取組等を踏まえ、令和2年度以降に見直す内容

「5. 令和2年度に向けた課題の明確化」において、《弱みを踏まえ向かい風に備える課題》に分類された[重要課題]について、平成30年度の評価及び令和元年度を取組等を踏まえた、令和2年度以降の取組方針を記載しています。

弱みを踏まえ向かい風に備える課題	今後の取組方針
×××××××(戦略1)	××××××× 取組方針について、政策目標(目指す姿)及び戦略目標達成に向けた進捗状況や、現状分析等と関連付けて、見直した内容(効率化・縮小・廃止・改善)等について記載しています。 ×××××××
×××××××(戦略2)	

関連する戦略番号を記載しています。